

## 目標達成計画

作成日: 平成 23 年 12 月 25日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	25	一人一人の状況把握に努め対応しているが、できる限り最期までの支援を考えており、入居者の重度化が顕著になり、思いの理解やできる力への支援が困難になっている。	センター方式等の活用により、重度化した方の思いやできることの共有化に更に努め、それぞれの方が生き生きと過ごせるお手伝いに努める。	新入職員も増えたので、スタッフ会、ミーティング等での意見交換で各々の状態を的確に把握し、重度化した方の変化に応じたケア計画を立て、職員間の意思の共有化に図り、その人が生き生きと暮らせる場所作りに更に努める。	6ヶ月
2	13	外部研修や内部研修も取り入れて職員の育成を図ったが、新入職員も増え認知症の正しい理解や介護の研修の更なる充実や、資格取得への支援が重要になった。	外部研修への積極的参加、内部研修の充実により職員のスキルアップを図る。また、介護福祉士等の資格取得への支援をし、有資格者の増員を図る。	新入職員は全員初任者研修に参加する。その他の職員も外部や内部の研修に年1回以上参加してそれぞれのスキルアップを図る。資格取得対象者には研修参加への支援を行うと共に受講料等の支援を行う。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。